

こだま Q&A

Q3

尿沈渣を依頼したときには、変形赤血球も報告してもらえるのですか。

A3

当検査室（尿一般係）では、尿沈渣鏡検時において変形赤血球の有無も確認しております。

したがいまして、変形赤血球が認められた場合には、報告書に「変形赤血球を認めます」というコメントを記載してお返ししています。

ただし、2006年3月発表の『血尿診断ガイドライン』より尿沈渣鏡検時における赤血球数が5個/HPF（400倍強拡大1視野）以上からを赤血球形態鑑別の対象としております。

検査項目	基準値	検査結果
比重	1.003～1.030	比重
pH	4.8～8.0	pH
潜血反応	(-)～(++)	潜血
糖定性	(-)～(++)	糖
蛋白定性	(-)～(++)	蛋白
ウロビリナーゲン	正常	ウロビリ
ビリルビン定性	(-)	ビリルビン
ケトン体定性	(-)	ケトン
赤血球	6.0未満/HPF×400倍	赤血球 *20-29/毎a
白血球	6.0未満/HPF×400倍	白血球 *15-19/毎
蛋白上量	6.0未満/HPF×400倍	蛋白上量 *20-29/毎
硝子円柱	6.0未満/HPF×100倍	硝子円柱 0.0
細胞	50.0未満/HPF×400倍	細胞 *多數 b

総合報告書

目視は倍率400倍、但し、円柱は100倍で検査しています。

部分版	mg/dl
蛋白定量	3.2～120.0 mg/day
部分版	g/day
蛋白定量	0.0～12.0 g/day

a:変形赤血球を認めます
b:変形赤血球を認めません

お問合せ：代表 0120-14-7191(フリーダイヤル) / 082-247-7191(ダイヤルイン)



昨年8月より検査3科および検査管理課の担当となりました矢口裕子です。検査3科は、病理係と細胞診係とで構成されております。微力ながら頑張ってまいりますので、ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

さて先生方は、日頃体を動かされていますでしょうか。先日、「履いているだけでシェイプアップ」というシューズを購入しました。魅力的なネーミングです。これを履き、検査室間を飛びまわり、仕事とダイエットの一石二鳥を狙っているところです。3か月後の継続効果を期待しつつ、足取り軽くコツコツと、継続的に検査科（臨床検査）の精度の向上に努めてまいります。

カモシカの様な美脚を目指し、お忙しくて時間のない先生方、このシューズ、試されてみてはいかがでしょうか。

矢口 裕子（検査3科科長補佐）

広報委員

曾我部 俊二 / 濱川 以行 / 熊川 良則 / 河本 圓 / 渡川 美弥子 / 初岡 博 / 中本 啓太

